

「野の花の丘便り」8月上旬

本州と同じような夏に

今は一番暑い季節ですが、6月の下旬頃から真夏日が連発しているせいか、暑さのピークという気がしません。

野の花の丘は、ヤナギラン、エゾクガイソウ、オカトラノオなど夏の花が終わり、秋の七草の一つのオミナエシ、キクの仲間のヤマハハコ、エゾノコンギク、キキョウの仲間のツリガネニンジンが咲き出し、このくそ暑いのにすっかり秋の雰囲気です。オミナエシの黄色い花が今一番目立っています。いっぽうでオトコエシの白い花はほんの僅かオミナエシの陰にかくれるようにひっそりと咲いています。

今年はどういうことかキンミズヒキ、エゾゴマナがほとんど姿見せず、ハンゴンソウは今年も花が咲きませんでした。厄介者のセイタカアワダチソウは今年もお元気みたいであちこちに黄色い花を咲かせ出しました。

それにしても暑い！ 夏はまだまだ続くんですね。

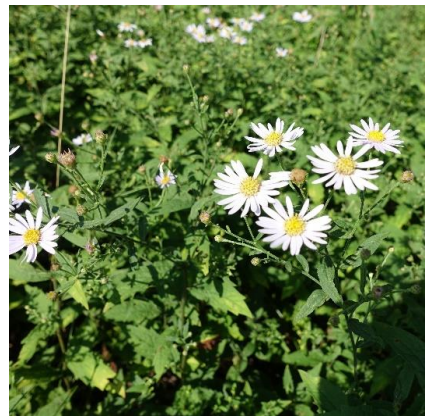
勢揃いした秋の花 ツリガネニンジン



ヤマハハコ



エゾノコンギク



元気なオミナエシ



オミナエシの影に咲くオトコエシ

